

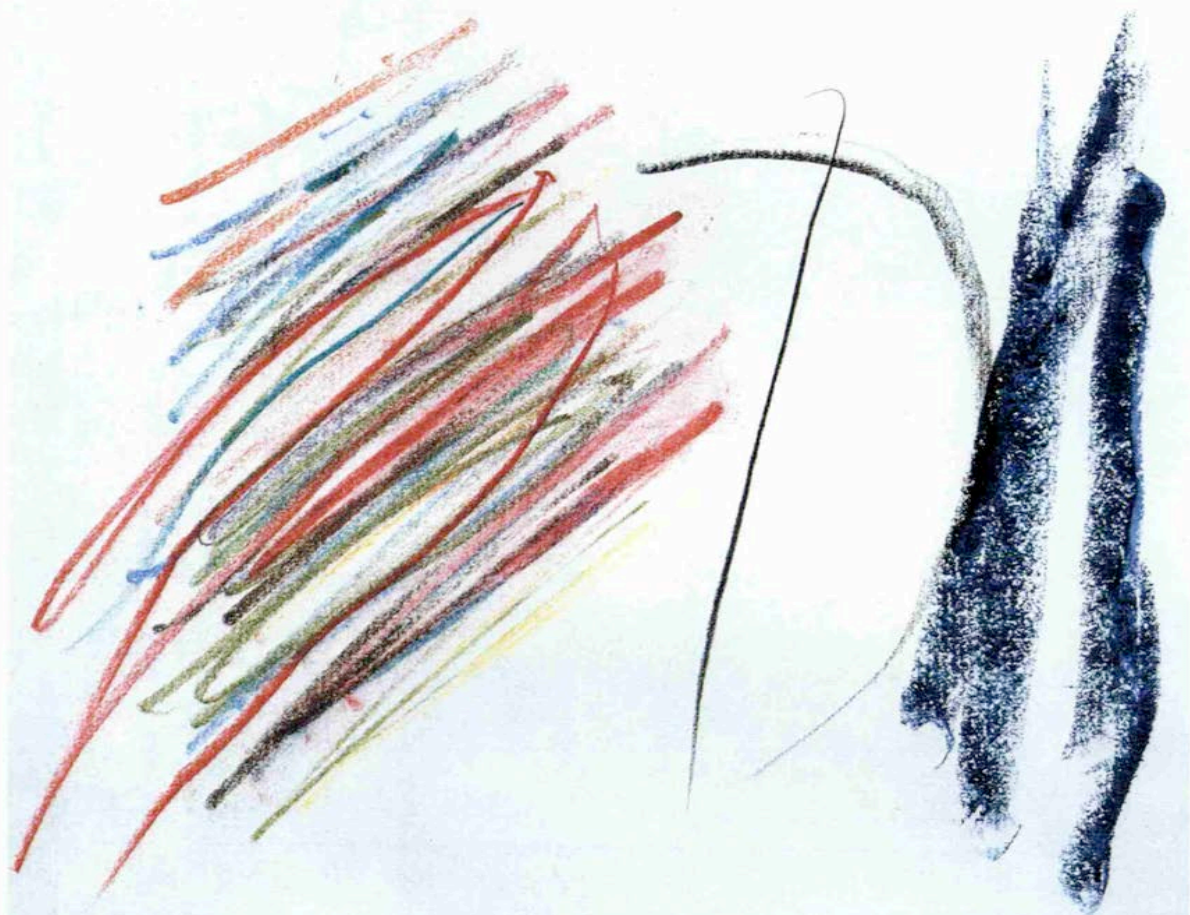
泳ぐ木

人が泳いでいる
犬が泳いでいる
そのむこうで一本の木が泳いでいる
鳥が一羽飛んできて
鳥のことばではなしたか
木のことばではなしたか
鳥が飛び立つ
木は泳いでいる

そっと海がかしいで
切り立つ崖のよう
木もかしいで
小石のよう
短い声あげて
木も海も沈む
泳ぎ疲れた犬も
人もいっしょに

詩画集 四季

詩・安水稔和
画・津高一



W. M. T. a k a, 86

KOBE MONOGATARI

神戸の物語

緒方しげを NO・9





慶びの日をさらにあでやかに……



WHOLESALE & EXPORTER of Cultured Pearls
KINOSHITA
PEARL
CO., LTD.

Order Salon

株式会社 木下真珠

〒650 神戸市中央区山本通1丁目7-7(北野坂)
TEL (078)221-3170
10:00AM~6:00PM (木曜日も営業をしています)

すべてが
輝やいて見える佳き日。
花嫁の頬に光る一粒の真珠…

- 写真の商品はいずれも南洋真珠。
(ネックレス・¥4,320,000 リング・¥1,520,000 イヤリング・¥1,100,000)
- 木下真珠オーダーサロンでは、ご婚礼のための真珠・ジュエリーを各種取揃えています。



トルコブルーの秋空に
揺れる女たち
クラシックと格調を
装いに漂よわせて……。

*Winsior
'86 Fall & Winter
Collection*

9/5・6・7

(金) (土) (日)

パリ・ミラノから秋・冬の
コレクションが到着いたし
ました。



クチュール&ブティック

ウインザー

山田 富紗子

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目
さんプラザ2F TEL (078) 331-7952

生活公園



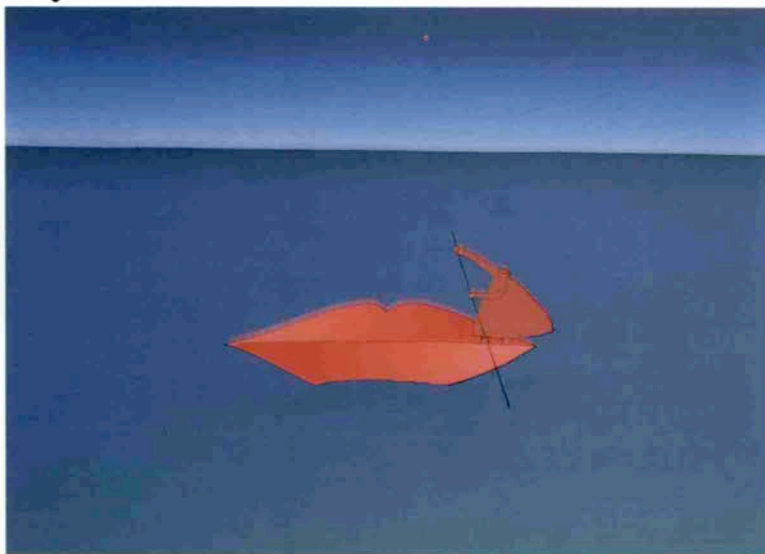
懐かしい音楽が聞こえてきます。焼きたてのパンのおいしい匂いもほのかに漂ってきます。急坂の歩道を子供たちがかけっこをしてゆきます。洋館の石段でスケッチブックを広げる人、肩を寄せあう恋人たち。大丸はそれぞれの人生をもっと楽しみたい人の、生活公園です。



DAIMARU KOBE

電話(078)331-8121 水曜定休

F O L O N



Lily, aime-moi, 1975

愛とユーモアのファンタジー J・M・フォロン展

■9月4日(木)～9日(火) (最終日5時閉場) ■6階催会場 ■入場料：一般
500円／大・高生300円／中学生以下無料 ■主催：毎日新聞社／毎日コミ
ュニケーションズ ■後援：外務省／文化庁／フランス大使館／ベルギー
大使館

欧米の一流雑誌のイラストを手がけ、世界的スターに躍りでたフォロン。彼の描く都市や人物、木は、神話のような不思議な美しさをたたえています。十頭身の四角頭の男、魂が抜けたロボットなど、その虹色の世界は絵天国といってよさそう。水彩画をはじめ、壁画、版画を一堂に集め、華やかに開催いたします。



DAIMARU KOBE

電話(078)331-8121 水曜定休



ALPHA

Moteni & C.

N O T O

casigliani

Reb
RUBIN

zanotta

simon

YOUNG COLLECTION

STRAIGHT

FLOS
Pietrangeli

Artemide

Kartell

イタリアからのインテリア・メッセージ

カタログのご請求は、インテルナきたむら
☎ 371-1212 (代) まで

暮らしに生きる良い家具を——

インテルナ
きたむら 元町

こうべ・もともち4丁目 ☎ 371-1212 (代) (毎水曜定休日)
神戸店・京都店・姫路店・竜野店

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です

9月号目次 ● 1986・No.305

表紙／小磯良平

セカンドカバー／中西勝

9 神戸っ子'86／四方恭子・小浜裕一

12 ある集い／国際ジャパネスク歌舞伎・劇団青い森

15 コウベスナップ／サマーフォーラムインKOBEB'86

16 詩画集「四季」詩／安水穂和・絵／津高和一

18 神戸の物語／緒方しげを

29 随想／楠本善章・小西松甫・米谷玲子

31 エッセイ／岡田嘉夫

36 こうべ味な旅／安達曜子

38 KOBEB音楽夜話／中村健

41 地域文化論／嶋田勝次

42 キャンペーン／ウオーターフロント

48 経済ポケットジャーナル

50 (特集) ①'86神戸結婚物語 ②'86ザ・結婚 ③神戸最近結婚事情

52 スポーツエッセイ／辻谷さぬ子

54 宝塚対談／横澤秀雄と辻谷さぬ子

56 話題のひろば／佐本進受賞を祝う会・福富学園50周年記念

58 ファッションスポット

60 もうさんのHYOGO WALK ④／淡路くうみ文化祭

62 れんさいエッセイ／三枝和子 カット／元永定正

64 コーヒーブレイク

66 ファッション・ウオッチング／久武真由美

68 動物園飼育日記(20)／亀井一成

70 小山乃里子の華麗なる男のインタビュー／東伸一矩

72 神戸の集いから

74 神戸を福祉の町に／橋本明

76 有馬歳時記

78 出会いの旅／丸山寿美

80 プロフェッサーPの研究室／岡田淳

82 コーベモダンカルチャー

84 シネマ試写室／淀川長治

86 神戸百店会だより

88 KFSニュース

90 ぴつといん

92 ポケットジャーナル

94 珈琲のみながら／彫刻家新谷英夫氏にきく

96 連載小説「おどんな海賊」塚田照夫 カット／辻司

98 魔女学入門／文・ソソキリテース 絵・マダム最世子

100 海・船・港／さんふらわあ7乗船記

102 カメラ／米田定蔵・池田年夫・松原卓也



カット／杉山知子

■未来都市ポートアイランドでスーパーエコノミー体験を！

驚異の経済車LPガス車 燃料費はガソリン代の約 $\frac{1}{2}$

車両代はガソリン車とほぼ同価格
(メーカーライン生産車)
乗用車から貨物車まで豊富な車種!!

5大長所

- ① 経済的
- ② 安全
- ③ 長持ち
- ④ クリーン
- ⑤ 省エネ



展示会

〈新車・中古車・改造車80台が勢ぞろい〉

9月20日(土)・21日(日) AM9:00~PM5:00

〈ところ〉神戸国際展示場

※お問い合わせは……

兵庫県プロパンガス卸協議会迄 ☎(078) 361-8068・8069

先着2,000名様に粗品進呈

AUTUMN COLLECTION



新宿・高野
 BONFUKAYA
 リザ・サロン
 ゲルラン
 ココ山岡
 VICKY
 LEE SOPHY
 ELLE
 アベニュー22
 ブライダルサロン・ルーブル
 ダイアナ
 サイズショップダイアナ
 OFU
 CLAUDE LEMA
 ZAZIE
 LE MON TEA
 三愛

FASHION PARK

神戸・三宮(さんプラザ・センタープラザ)

3F

営業時間 ———— A.M11:00 ~ P.M8:00
 PHONE ———— 078(332)1698

MARI COLLECTION



さりげない優しさの中で
いまを美しく生きる結城羊子さん
大人のロマンチックエレガンス

サロン萬里

●デザイン 小林萬里子 ●PHOTO 田村 太平



天然のキヤマルの持つ色がとてもエレガントな
豪華イブニングドレス
シルクチュールレースにビーズをさして.....

☆私の意見

根づかせたい

身びいきの文化

山崎 進

△ラジオ関西西社長▽



神戸は幕末時には、人口一万余千人の小さな寒村だったんですが、明治十年の調査の時には十万人になっていったんです。これはどこの都市よりも激しい都市化が進んだ結果でしょう。その激しい都市化の中身というのはつまり、当時の地の人間の十倍のよそ者が流れ込んだということになりましたね。そのときから神戸には「よそ者」を積極的に受け入れる「明るくてカラッとした気質」が育つまれ、今日に至っていると思うのです。それは神戸っ子の一番すばらしいところであり、全国的に「神戸が一番住みやすい町」という評価を得ている最大の理由ではないでしょうか。たとえば自分達のリーダーである首長を選ぶのにも「地元の人を」というものさしを持ち合わせていないのです。すぐれた人物なら出身地はどこでもかまわない、というのが神戸っ子の考え方であり、そこには欧米に近い「個人主義」を感じます。

そんなすばらしい市民性なんですが、これから先もそれだけでいいんだろうかということを考えると、何か物足りなさを感じるので。それは他の府県、地域に見られる「身びいきの文化」が、神戸には足りないんじゃないかということ。そこで野球で言えば、名古屋はドラゴンズ、広島はカープじゃないとダメ……といったように、ふるさと志向を根づかせたいと考えています。

なぜなら、そういった「身びいきの文化」が強い地域では、地元の企業を大切に、大事に育ててゆく基盤があるからです。逆に言えば、神戸っ子のカラッとした気質が地場産業の経営基盤を苦しくしているのではないかとと思われる節があります。もっと身近なところへ目を向けて、地元の産業を盛り立てるのも、ひいては雇用機会の増大につながるのではないのでしょうか。そこで、いささか我田引水ではありますが、神戸の新聞・テレビ・ラジオの三社と行政とがタイアップして、新しいふるさと志向、地域主義のキャンペーンをやりたいと思っています。我々ラジオ局もいい番組を作って、市民にもっと関心を持ってもらうように努力したいと考えています。

□第11回

神戸文学賞作品募集

本誌は昭和51年に創刊15周年記念として神戸文学賞・神戸女流文学賞を創設いたしました。これまで左記の通りに各賞の受賞作が決定しておりますが、第11回の本年よりさらに質の向上をはかるため「神戸文学賞」の名称に統一、受賞作を一作品として、現在、広く作品を募集いたしております。

- ・第一回神戸文学賞「島之内ブルース」(田難新「尼崎市」) 同女流文学賞「ベットの背景」(小倉弘子「大阪市」)
- ・第二回神戸文学賞「捨て捨て」(奥野忠昭「大阪府柏原市」) 「生活」(吉峰正人「神戸市」)
- ・第三回の神戸女流文学賞は該当なしで、神戸文学賞を二作が受賞
- ・第四回神戸文学賞「自由と正義の水たまり」(斎藤一「奈良市」) 同女流文学賞「夢の消滅」(大原由紀子「高知市」)
- ・第五回神戸文学賞「落ける闇」(高木敏克「神戸市」) 同女流文学賞「影と棲む」(田口佳子「伊丹市」)
- ・第六回神戸文学賞「該当作なし」 同女流文学賞「痕跡」(久保田匡子「大阪市」)
- ・第七回神戸文学賞「ガチャマン」(南禅満作「神戸市」) 同女流文学賞「該当作なし」
- ・第八回神戸文学賞「凶鳥の群」(徳留 節「京都市」) 同女流文学賞「花いちもんめ」(新 光江「鳥取市」)
- ・第九回神戸文学賞「昔の眠」(服部洋介「神戸市」) 同女流文学賞「薔薇の覚音」(菊池佐紀「愛媛県」)
- ・第十回神戸文学賞「ストラルプラグ」(桑井朋子「高石市」) 「いちじく」(宇山 翠「北九州市」)
- ・この回の神戸文学賞は該当なしで、神戸女流文学賞を二作が受賞
- ・第十一回神戸文学賞「おどろく海賊」(塚田照夫「長崎市」) 「オレンジ色の闇」(舟木かな子「神戸市」)

ここに第11回文学賞を公募するにあたり、多数の意欲的御投稿をお願いするとともに清新かつ強力な作品の出現を期待する次第です。

〈募集要項〉

- 一、応募作品は小説とし、応募資格は問いません。ただし応募作品数は一篇に限ります。
- 一、応募作品は未発表原稿、または締切以前、一年未満に発行の同人誌に掲載したものに限ります。
- 一、原稿枚数は四百字詰70〜100枚。
- 一、原稿には住所、本名、年齢、職業、略歴を明記し、四百字程度の作品梗概をつけて下さい。
- 一、締切りは九月三十日(当日消印有効)
- 一、受賞作品発表は本誌昭和六十二年新年号誌上で、同号より作品を掲載します。
- 一、原稿の返却、選考経過などに関する問い合わせには応じかねます。
- 一、受賞作品の著作権は本誌に属します。
- 一、受賞作品には副賞として賞金三拾万円が贈られます。
- 一、原稿の送り先、お問い合わせは、神戸市中央区東町一三の一 大神ビル九階 月刊神戸っ子「神戸文学賞係」まで。
- 電話〇七八―三三一―二二四六

〈選考委員〉小島輝正・川端柳太郎・島 京子

主催／月刊神戸っ子